



# 奈良大宮ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin

発行日 2025年4月15日

2024-2025/35

# Vol.46

No. 2138

2024-25年度会長スローガン  
「皆が主役、一つひとつの  
機会を大切に」

2024-25年度 RI テーマ



RI会長 ステファニーA. アーチック

地区スローガン

「持続可能なロータリーに！

共に学び、共に行動」

RI第2650地区ガバナー

中本 勝

- 創立 : 1979年1月23日
- 例会 会 : 毎週火曜日 17:30~18:30
- 例会 会 場 : 奈良ホテル本館  
奈良市高畑町1096番地 電話 (0742) 26-3300
- 事務所 : 奈良市大宮町6丁目3-7 中室ビル3F  
電話 (0742) 33-8583 FAX (0742) 33-8600  
hp : <http://www.naraomiya-rc.jp>  
E-mail : [info@naraomiya-rc.jp](mailto:info@naraomiya-rc.jp)
- 会長 : 宮西 正伸 ■副会長 : 水野 憲治 ■幹事 : 門脇 伸幸

### 会長挨拶・理事会報告

【宮西会長】



先週も申し上げましたが、国際奉仕委員会の堀内委員長、増井副委員長が、本日から2泊3日で、タイでの水供給支援事業に行かれます。大地震発生直後で大変心配しておりましたが、何とか大丈夫とのことで、帰国されましたらご報告いただきたいと思っております。

さて、本日は第10回定例理事会が開催されました。詳細は、議事録を配布させていただきますが、2月2日にご逝去されました名誉会員の竹川晴雄さんのご子息

様が、3月24日に事務局の方に、今までのお礼ということで、お手紙とともに5万円をご持参いただきました。ご子息様にお電話致しましたところ、「父からロータリーのごことはよくお聞きしておりました。お金は父からの最後のニコニコです。」と仰いましたので、ニコニコに繰り入れ、大切に奉仕事業に使わせていただこうと思っております。その他、青少年関係のご報告です。先日お越しいただきました青少年交換派遣学生の河野アスカさんは、フィンランドまたはエストニアに行かれますが、代わりにオランダから、現在16歳のBen Petrus Edouard HOOGLIET君が来られます。一方、財団奨学生としてスウェーデンに行かれる予定の山本 花（ハンナ）さんですが、この度ストックホルム大学に無事合格されまして、留学に向けて順調に進んでおります。また、今月からは米山奨学生の潘 梓桐（ハン シトウ）さんをお迎え致します。次年度は青少年奉仕に力を注がれるということで、後ほど、会長エレクト・地区青少年交換委員会の高野さんから卓話をいただきますが、楽しみにしております。

最後に、今週日曜日は地区大会がございます。すでに登録料は皆様からいただいており、地区大会直後、8日の例会は休会としておりますので、より多くの方のご出席をお願い致します。では、残りの時間は「ロータリーの友」のご案内と致します。有り難うございました。

詳しくは動画をご覧ください。

### 例会プログラム

第36回 4月15日 通算2138回

1. 握手挨拶
2. 開会点鐘
3. ソング
4. 会長挨拶
5. 例会状況報告
6. 委員会報告
7. 幹事報告
8. 卓話
9. 閉会点鐘

### 例会状況報告

4月1日 通算2137回

- ・会員数 67名
- ・出席免除者数 14名
- ・出席者数 49名
- ・出席率 83.05%

3月16日 通算2135回 (修正)

- ・会員数 68名
- ・出席免除者数 14名
- ・補填者 14名
- ・出席率 88.14%

## 委員会報告

### 【会報・雑誌委員会 松岡委員長】

- ・ロータリーの友読みどころ

### 【出席委員会 森田委員】

- ・出席報告

### 【ニコニコ委員会 南谷副委員長】

- ・ニコニコ報告

### 【こども文化祭の報告（IAC委員会に代わり門脇幹事が報告）】



3月29日（土）、奈良女子大学附属中等教育学校において「こども文化祭」が開催されました。ロータリアンやそのお子様を含め、約20～30名が集まり、賑やかに行われました。

文化祭の内容としては、紙風船やメンコ、ブンブンゴマなど、さまざまな昔遊びを体験するもので、子どもたちは自由に楽しんでいました。特に、大人が細かく指示を出すことなく、子ども同士で自然に遊びを広げ、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しんでいたのが印象的でした。初めての開催ながら、参加者にとって充実した時間となったようです。

また、インストラクターからは「次年度はさらに内容をブラッシュアップし、より良いものにしていきたい」との意見もいただきました。以上、ご報告いたします。

### 【社会奉仕委員会 古尾委員（第2回社会奉仕委員長会議の報告）】



皆さん、こんばんは。3月29日（土）、リーガロイヤルホテル京都にて開催された「2024—2025年度 第2回社会奉仕委員長会議」に参加してまいりました。

基調講演では、一般社団法人HASSYADAI social代表の勝山氏が登壇されました。同氏は、中卒・高卒の若者に対し、職・食・住を無償提供する「ヤンキーインターン事業」を展開しているほか、全国の高校や少年院、児童養護施設においてキャリア教育やキャリア支援を行っていらっしゃいます。格差社会を縮小するために、若者に新たな出会いの場を提供する活動を積極的に推進されている点が印象的でした。

続いて、社会奉仕事業の事例発表が行われ、奈良ロータリークラブより「おいでよ！冒険の森」と「おいでよ！春日の杜」の二つの事業が紹介されました。これらの事業は、片親家庭を対象とし、経済的に厳しい状況にある家庭の子どもたちに思い出を作ってもらうことを目的とした取り組みです。どちらも素晴らしい活動内容であり、大変感銘を受けました。以上、ご報告申し上げます。

### 【親睦活動委員会 城田委員（第2回親睦ゴルフコンペの案内）】



皆さん、こんばんは。4月8日（日）は、いよいよ待ちに待った親睦ゴルフコンペが開催されます。今回は、私（城田）の連覇がかかる一戦となります。

当日の集合時間は8時45分、スタート時間は9時12分となっております。会場は飛鳥カンツリークラブです。

なお、私、同じハンデのまま優勝しても意味がないと考え、私の独断と偏見、そして男気により、ハンデを3割カットさせていただきます。何卒よろしく願いいたします。

## 【地区大会（2650地区）について 野崎出席委員長】



皆さま、こんばんは。出席委員会より、2025年4月5日（土）・6日（日）に開催される地区大会についてご案内いたします。特に、4月6日（日）のスケジュールについてお知らせいたします。

まず、青少年フォーラムに参加される方へのご案内です。会場は100年会館の中ホールとなりますので、お間違えのないようお願いいたします。開始時間は4月6日（日）10時からです。参加される方は以下の通りです

（順不同）：植原さん、倉田さん、高野さん、堀内さん、宮西さん、吉田さん  
次に、新会員セミナーについてご案内いたします。こちらは入会3年未満の方を対象としたセミナーで、必ずご出席をお願いいたします。時間は同じく10時からです。会場はホテル日航奈良「飛天の間」です。参加者は以下の通りです。

（順不同）：浦野さん、岡さん、戒田さん、川邊さん、中谷さん、福田さん、稲生さん、本多さん 以上となります。出席のほど、よろしくをお願いいたします。

## 幹事報告

- ・4/8 休会
- ・4/15 東京恵比寿RC来訪
- ・本日例会終了後 新入会員オリエンテーションがございます。

### ◎状差し

- ・地区大会の案内とパンフ
- ・ロータリーの友 7月号
- ・ガバナー月信 4月号
- ・親睦ゴルフ組み合わせ表

### ◎受付出欠

- ・4/10 春の交通安全週間運動決起集会出现
- ・5/30 鷗尾の会ゴルフ出欠

## 卓話



講師：高野次年度会長  
演題：「青少年交換について」

皆さん、こんばんは。本日は、ロータリークラブの青少年交換プログラムについてお話しする機会をいただき、ありがとうございます。本講演は二部構成となっており、まず青少年交換プログラムの概要について説明し、その後、私自身が地区の青少年交換委員会に関わる中で感じたことや学んだことをご紹介します。

### 第一部：青少年交換プログラムの概要

#### 1. 青少年交換プログラムとは

青少年交換プログラムは、ロータリークラブが50年以上にわたって実施している公式プログラムです。現在、世界200カ国のうち100カ国以上がこのプログラムに参加しており、年間約8,000人の高校生が交換留学を経験しています。私たちの2650地区では、毎年10名程度の学生を海外へ派遣し、同数の学生を受け入れています。

（次年度は6名が海外へ派遣され、6名を受け入れる予定です。）

このプログラムの目的は、異文化理解の促進と国際的な視野の育成にあります。学生は言語や文化を学ぶだけでなく、海外での生活を通じて自立心や適応力を養います。実際、多くの卒業生が「どこへ行ってもやっていける自信がついた」と語っており、非常に貴重な経験となるプログラムです。

## 2. 青少年交換プログラムの種類

本プログラムには、以下の2種類の交換制度があります。

### (1) 長期交換プログラム

最も一般的な形式で、約1年間、海外の学校に通いながら現地のホストファミリーと生活します。かつては、地域によって年間30名近くの学生を派遣していた時期もありました。

### (2) 短期交換プログラム

夏休みや春休みを利用し、短期間で交換留学を行うプログラムです。現在、福井北ロータリークラブや京都西ロータリークラブなどがこのプログラムを実施しています。

短期交換は、学校が休みの期間に行われるため、受け入れた学生が日中に活動できる環境を整える必要があります。そのため、ロータリアンが交代で引率し、観光や文化体験の機会を提供することが求められます。

姉妹クラブであるハワイのミリラニサンライズRCとこのようなプログラムを実施すれば、とても有意義かもしれません。

## 3. 青少年交換プログラムのメリット

本プログラムには、以下のようなメリットがあります。

- ・言語習得と異文化理解：海外の若者と交流し、現地の言語や文化を深く学ぶことができます。
- ・国際的な視野の拡大：世界中の仲間と出会い、グローバルな人間関係を築くことが可能です。
- ・自己成長と自信の向上：異国の地で生活することで自立心が養われ、困難を乗り越える力が身につきます。
- ・ロータリアンとの交流：派遣前・派遣中・帰国後を通じてロータリーの支援を受けながら成長できる環境が整っています。

## 第二部：私が青少年交換に関わることになった経緯と気づき

### 4. 青少年交換を志したきっかけ

私が青少年交換プログラムに関わるようになったのは、2016-17年度に地区広報委員長を務めたことがきっかけでした。当時、地区の広報委員会として各地区委員会が取り組んでいる事業を取材し、広報することにしました。その一環として青少年交換プログラムの派遣予定学生の研修会を取材しました。この取材を通じて本プログラムに強い関心を抱くようになり、その後、より深く関わることになりました。

### 5. 研修会での経験と気づき

青少年交換プログラムでは、派遣前に計6回の研修会が実施されます。初回の研修会を取材した際、参加する高校生とその家族が抱く期待や不安、そして覚悟を強く感じました。また、「ROTEX」と呼ばれる元交換留学生たちが成長した姿を目の当たりにし、国際的で自主的な人材を育成することの重要性を改めて実感しました。

### 6. 青少年交換プログラムの課題

本プログラムには多くのメリットがある一方で、いくつかの課題も存在します。

#### (1) ホストファミリーの確保

毎年3~4つのホストファミリーを用意する必要があり、家族への負担が大きい。

住宅事情や地域的な要因により、受け入れが難しい場合がある。

ただし、ホストファミリーは必ずしもロータリアンである必要はない。

#### (2) 財政と規則の問題

次年度の予算は約60万円であり、学費や生活費などの資金調達が求められる。

危機管理、ハラスメント対策、移動に関する規則が厳しく、管理が複雑化している。

### 7. プログラムの継続とホストファミリー協力をお願い

青少年交換プログラムを通じて、参加者は大きく成長し、国際感覚を身につけます。本プログラムの運営にはさまざまな課題がありますが、多くの人々の協力によって支えられています。最も大きな問題はホストファミリーの確保です。でもたった一度の人生において、外国人の若者と数ヶ月間を共に暮らすのはとてもエキサイティングだと思いませんか？子ども達が感動するほど大きく成長する、人生が変わるような貴重な体験をする、その手伝いができることは有意義だと思いませんか？子供や孫のいらっしゃるご家庭においては、家庭において外国人と交流できることは素晴らしいことだと思いませんか？是非、ホストファミリーの確保にご協力をいただき、このプログラムを盛り上げていってほしいと思っております。以上。

詳しくは動画をご覧ください。



## 国際ロータリー第2650地区 2024-25年度 地区大会

開催日：2025年4月5日（土）・6日（日）

会場：奈良県コンベンションセンター／なら100年会館／ホテル日航奈良／春日大社

- ◆ 会長・幹事・地区委員長会議：4月5日（土）奈良県コンベンションセンター  
北河原PG 宮西会長 門脇幹事 3名出席
- ◆ 地区交流ナイト：4月5日（土）奈良県コンベンションセンター  
北河原PG 門脇幹事 2名出席
- ◆ 新会員セミナー：4月6日（日）ホテル日航奈良  
登録者数8名  
特別講話 「新会員の皆様へ」 講師：北河原PG
- ◆ 青少年奉仕フォーラム：4月6日（日）ホテル日航奈良  
登録者数6名  
講話 「REAL VOICE」 講師：山本 昌子
- ◆ 本会議：4月6日（日）なら100年会館  
登録者数67名



開会挨拶

国際ロータリー第2650地区ガバナー 中本 勝



開会挨拶

地区ローターアクト代表 岡本 高昌



歓迎の挨拶

奈良ロータリークラブ会長 朝廣 佳子



来賓祝辞

奈良県知事 山下 真



来賓祝辞

奈良市長 仲川 げん



来賓祝辞

天理市長 並河 健

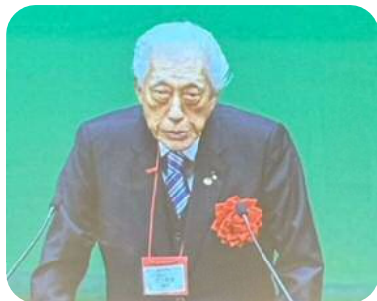
## 特別講話

「奉仕に対する心」 講師：千 玄室

(元国際ロータリー理事、元ロータリー財団トラスティ、公益財団法人ロータリー日本財団理事長、第2650地区パストガバナー)

## 基調講演

「人口減少と日本経済の未来」 講師：デービッド・アトキンソン



特別講話  
講師：千 玄室



基調講演  
講師：デービッド・アトキンソン



## ニコニコ箱

合計 137,000円

累計 2,652,000円

故竹川春雄名誉会員のご息様より、最後のニコニコ5万円をいただきました。

宮西正伸君 高野会長エレクト・地区青少年交換委員会委員、本日の卓話よろしくお願  
い致します。

高野治君 本日は青少年交換についてお話をさせていただきます。宜しくお願  
いいたします。

楠原忠夫君 私事で2ヶ月例会欠席いたしました。まだ例会出席いたしますので宜しくお  
願いします。

谷川千代則君 高野さん、本日の卓話よろしくお願  
いします。

成田和哉君 高野さんの卓話を楽しみにしています。今日は2つ良いことがありました。  
ありがとうございます。3つ目があることを期待して。

野崎隆男君 4月もホームクラブの例会出席、何卒よろしくお願  
い致します。

松岡浩治君 高野会長エレクト、本日の卓話楽しみにしております。よろしくお願  
い致します。

武藤廣茂君 川端さん、先日はお世話になりました。桜は残念でしたが楽しく過せま  
した。ありがとうございました。

吉田英正君 SAA代行補佐心得の吉田です。会場設営の為、16時過ぎに到着すると、既に  
設営が完了していました。どなたか存じませんが有難うございました。

ニコニコ協力 市田富久夫君 植原賢治君 戒田真君 川端昇君 倉田智史君  
河野里志君 武中洋勝君 塚本勝君 野末勝宏君 古尾憲司君  
松井和弘君 南谷正仁君 宮坂勝紀君 山口尚紀君 弓場裕史君

## 今後の予定

- ・4月22日 (火) 新入会員卓話(予定)
- ・4月29日 (火) 休会